

V. 特記事項

1 学生及び教職員による地域活動、街おこし事業への参加

本学は、学生及び教職員が地域活動に積極的に参加することとしており、次のように各種活動に取り組んでいる。

平成 28 (2016) 年 6 月に埼玉県警、加須警察署との協力により、本学学生が防犯ボランティア活動「平成加須まもり隊」を結成して、地域の防犯のための見回り活動を継続している。【資料 V-1-1】

平成 29 (2017) 年 11 月には、本学学生を団員とする加須市機能別学生消防団が発足して、防災イベントへの協力を中心に活動している。団員となる学生は、市長から辞令を受けて、地元消防団の一員として訓練を受け、出初式、その他の行事に参加するとともに、広域災害時の避難所スタッフなどを想定した訓練を受けている。【資料 V-1-2】

さらに、平成 30 (2018) 年 5 月には、加須市議会と「加須市議会と平成国際大学との連携協力に関する協定」を締結して、相互に協力することとしている。同協定に基づいて、学生が市議会を傍聴したほか、平成 30 (2018) 年 9 月と令和元 (2019) 年 10 月に、加須市議会委員会室において「加須市議会議員と平成国際大学学生との意見交換会」を開催した。令和 2 (2020) 年以後は、新型コロナウイルス感染拡大のために中止している。【資料 V-1-3】

開学以来、「クリーン活動」という名称で、学生及び教職員が大学近隣の歩道や側溝の清掃活動を継続的に実施している。近年は、地元自治会の有志もこの活動に参加して、住民との交流を深める機会ともなってきた。また、加須市中心部で 7 月に開催される「かぞ どんとこい！祭り」には、毎年、運動部学生を一部町内会の神輿の担ぎ手として派遣しており、まつりの実施には欠かせない存在となっている。また、久喜市の「市民祭り」では実行委員として教職員、学生が参加するとともに、一部企画の実施を担っている。

【資料 V-1-4】

この他、令和元 (2019) 年 6 月に武蔵野銀行と締結した「産学連携・協力に関する協定」に基づき、加須市及び加須商工会の協力も得て、加須市の街おこしプロジェクトを進めてきた。令和 3 (2021) 年度には、「夜空に輝く鯉のぼりプロジェクト」と、「健康ウォークプロジェクト」を企画、準備した。前者は、7m と 5m の鯉のぼりを 3 セット作成し、蛍光塗料でペイントしてブラックライトを照射することで、市内 3 か所において東京オリンピックの開会式前後に「夜空に輝く鯉のぼり」の掲示を実施した。後者は、新型コロナウイルス感染拡大により実行を見合わせる事となった。【資料 V-1-5】

以上のように、本学の学生及び教職員は、地域活動に積極的に参加するとともに、加須市及び地元企業と協力することで、地域活動の活性化に貢献するとともに、大学所在地である加須市の地域おこし、地方創生のためのプロジェクトを企画・実施している。